

兵庫県洲本総合庁舎機械警備業務委託仕様書

兵庫県洲本総合庁舎における機械警備について、下記のとおり仕様を定める。

- 1 委託業務名称
兵庫県洲本総合庁舎機械警備業務
- 2 業務対象物件
兵庫県洲本総合庁舎
(1) 所在地 洲本市塩屋2丁目4番5号
(2) 建物名称及び延床面積
本館 9,197.0㎡
- 3 委託業務期間
令和8年4月1日から令和13年3月31日までとする。
ただし、翌年度以降の歳入歳出予算において、この契約に係る予算の減額又は削減があったときは、この契約を解除することができる。
- 4 委託業務概要
洲本総合庁舎の財産の保全と被害を防止するため、最新の警備機器及び集中監視装置を組み合わせた警備業務を委託し、警備対象物件の安全保持を図るものとする。
具体的な警備内容は以下のとおりとする。
- 5 警備方法
警備機器を設置した電気報知システムによる警備とする。
- 6 警備時間
 - (1) 警備基準時間
防犯 毎日17:45～8:45（委託者の休日は終日とする。）
火災監視 終日
設備監視 終日
ガス漏れ監視 終日
 - (2) 警備実施時間
受託警備会社は、警報装置警戒開始の信号を受けたときに警備を開始し、警報装置警戒解除の信号を受けたときに警備を終了する。
- 7 使用機器の機能等
 - (1) 最終出入口に電子ロック装置を設置し、暗証番号方式により機器のセット及び解除ができること。なお、暗証番号により解除した後も、解任状態にするまでは自動ロック装置が働くものであること。
 - (2) 警備エリアは、委託者の指定するブロックに分け、ブロック毎に暗証番号方式により警備セット及び解除の機能を持つこと。
 - (3) 各ブロックの警備セット及び解除の操作機器は、委託者が指定する場所に設置する。
 - (4) 共用部（県民ホール、廊下、階段、エレベーター前）については、建物最終退出者により最終出入口において警備セットができること。
 - (5) 管制センターで警備開始及び解除の記録ができること。
 - (6) 建物内部は、死界が生じないようにし、建物内部への侵入を容易に感知できること。
 - (7) 防犯異常及び別表の設備にかかる異常を感知できる機器を設置すること。
 - (8) 機器セット時、解除時に使用する器具等は、容易に複製のできないものであること。

- (9) 警備機器自体に異常が認められる場合は、判別機により故障場所が個別ごとにわかるものであること。
- (10) 集中監視装置は、洲本総合庁舎に設置されたすべての端末機器の正常作動を終始確認し、感知した信号内容を、警備専用回線を通じ自動的に確認し、感知した信号内容を、警備専用回線を通じ自動的に受信し、下記の事項が明確に表示され迅速に対応できなければならない。
- | | | | |
|-------|-------|------|--------|
| 警備開始 | 正常警備中 | 侵入異常 | 火災事故 |
| 機器の異常 | 異常発報 | 警備解除 | ガス漏れ異常 |
- (11) 受託警備会社は電波法第4条に基づく免許を受けた無線局を有し、無線設備をもった自動車を配して、当該無線局の電波を受信できること。

8 異常信号を受信した場合の措置

- (1) 異常信号を受信した場合は、パトロール員を現場へ急行させ、異常事態を確認するとともに事態の拡大防止にあたる。
- (2) 異常事態を確認後、パトロール員は警備センターへその状況を連絡し、必要に応じて警察署または消防署へ通報する。
- (3) あらかじめ定められた緊急連絡者へは即時に連絡するとともに、後刻書面をもって報告する。
- (4) パトロール員の緊急出動料は、警備料に含めるものとする。

9 正常作動しない場合の対策

機器が正常に作動しない場合は、受託警備会社の責任においてこれに代わるべき警備対策を直ちに講ずること。

10 警備機器の設置、保守等

- (1) 警備機器の設置費、当該設備にかかる附帯工事費、電話回線使用料並びに契約解除による撤去費は、すべて受託警備会社の負担とする。
- (2) 警備機器の保守及び点検については、すべて受託会社の責任及び負担において適切に行うこと。

11 賠償責任

受託警備会社は、警備実施中、委託者に損害を生じせしめ、これが受託警備会社の責（債務不履行、受託警備会社の従業員の過失及び不法行為に関する受託警備会社の使用者過失責任を含む。）に帰すべき事由による場合は、1事故につき、対人賠償、対物賠償、合わせて10億円を限度として保険により補償しなければならない。なお、保険料は、受託警備会社の負担とする。

委託者は事故による損害が発生したときは、速やかに事故による損害の発生を受託警備会社に通知する。

12 機密の保持

受託警備会社及びその使用人は、契約期間中及び契約期間終了後といえども、業務上知り得た秘密を漏らしてはならない。

13 その他

- (1) 受託警備会社は警備業務実施にあたり県民局から貸与された鍵について、受領確認書を県民局に提出する。また、その鍵を紛失または毀損したときは、ただちに県民局に報告するものとし、不要になったときは、ただちに返却する。
- (2) この仕様に定めのない事項については、委託者・受託警備会社協議のうえ決定する。

(別 表)

兵庫県洲本総合庁舎警備項目等

項	項 目	異 常	機 能 等
1	防犯	侵入	侵入時の警報
2	金庫	侵入	侵入時の警報
3	火災感知器	火災発生	火災時の警報
4	エレベーター	閉じ込め	閉じ込めによる警報
5	受水槽	満水・減水	満減水時の警報
6	ガス	漏れ	ガス漏れによる警報

【現行のセンサー等設置数】

機器名称	個数
コントローラー(マルチ)	1
コミュニケーションソポインタ	16
ガスアダプター	10
露出ボックス	20
カードリーダー	18
センサー・インターフェース	68
ブロック表示器	2
電気錠コントローラ	19
簡易 EV 非常通報装置	2
都市ガス用センサー(壁用)	12
移報出力インターフェース	1
最終案内灯	2
フラッシュライト	1
マグネットセンサー	41
操作表示器(マルチ・埋込)	2
ツインミラー空間センサー	43
インフラレッドセンサー	48
増設コミュニケーションポインター	2
パワーユニット	5
リレーボックス(DC 24V)	18
金庫センサー	2
スケジューラ	1
テンキーリーダー(マルチ・露出)	20
振動センサー	2
合 計	356